

# NPO 法人 九州・自然エネルギー推進ネットワーク

大分市田ノ浦12組

表彰(受賞)

平成19年9月 大分県地球温暖化防止コンテスト  
大分合同新聞社賞

平成20年11月 大分県地球温暖化防止コンテスト  
提案部門 サントリーフーズ九州支社賞



2011年3月11日の福島原発事故以後、日本は化石エネルギーの輸入を年間23兆円あまり行っています。再エネの利用は、温暖化防止効果だけではなく、化石エネルギーの輸入削減で国富の流出を防ぐ大きな効果があります。また、木質バイオマスの熱利用などは地方に雇用を創出する効果も大きく、林業の再生により過疎化した郡部へ若者を呼び込むことも大いに期待ができます。電力固定価格買い取り制度で、県内にも太陽光発電が爆発的に普及していますが、地熱や小水力やバイオマスなど、太陽光発電だけに偏ることなく、電力と熱を同時に、しかも安定して生み出すことのできる再エネも普及させる必要があるでしょう。ですから私たちは地域に雇用を産む効果の大きな、これらの未利用再エネを、これからは集中的に普及させる予定です。

(団体代表 小坂 正則さん)



## 主な活動内容

- ① 県民共同発電事業で太陽光発電設備を10機(合計134kW)設置しており、うち、大分市内には4機設置している。
  - ・2007年10月 4号機 大分市立のつはる少年自然の家(10.36kW)
  - ・2008年10月 6号機 大分市古国府浄水場(約10kW)
  - ・2009年10月 7号機 大分市高崎山おさる館(10.45kW)
  - ・2010年10月 8号機 大分市学校給食西部共同調理場(約10kW)
- ② 木質バイオマス事業として、ペレットストーブの普及と薪ストーブ用の薪の販売などを行っている。
- ③ 自然エネルギーの普及のためのイベントや出版事業などを行っている。



## 団体の概要

代表者	小坂 正則
設立年月	平成13年4月
活動場所	大分県内
活動日	通年
会員数	40名
募集会員	有(通年)
募集対象	誰でも
年会費	2,000円
活動資金	会費、寄付金、補助金

## お問い合わせ

TEL 097-529-5030  
FAX 097-532-3772